

N

F

C

NFC CALENDAR

よみがえる日本映画

—映画保存のための特別事業費による

vol. 4
大映篇

大ホール(2階)

よみがえる日本映画 vol.4 [大映篇]

—映画保存のための特別事業費による

The Little Known Japanese Cinema vol.4
- NFC's Newly Acquired Collection from Major Film Studios

2012年4月11日(水) - 5月4日(金祝)

電力事情など今後の状況により急遽スケジュールが変更される可能性もございます。最新の情報は、当館ホームページ又はハローダイヤルにてご確認ください。

4月の休館日:

月曜日、4月1日(日) - 10日(火)

大ホール

開映後の入場はできません。

定員=310名(各回入替制)

料金=一般500円 / 高校・大学生・シニア300円 / 小・中学生100円 /

障害者(付添者は原則1名まで)、キャンパスメンバーズは無料

発券=2階受付

- 観覧券は当日・当該回のみ有効です。
- 発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切ります。
- 学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。
- 発券は各回1名につき1枚のみです。



1952-2012
60th Anniversary

東京国立近代美術館60周年を記念して、誕生日当日のご入場は無料となります(証明できるものをご提示ください)。

東京国立近代美術館フィルムセンター

National Film Center
The National Museum of Modern Art, Tokyo



2012

4

NFCカレンダー
2012年4月号

大ホール 上映作品

よみがえる日本映画 vol.4

[大映篇]

—映画保存のための特別事業費による
The Little Known Japanese
Cinema vol.4 - NFC's Newly
Acquired Collection from
Major Film Studios

フィルムセンターでは、平成21年度補正予算から映画保存のための特別事業費を得て、通常の収集活動では困難なフィルム・コレクションの拡充や原版素材の整備に取り組んできました。事業の実施にあたっては、次のような二つの方針が定められました。

①フィルムセンターがこれまでに収集した貴重なフィルムから保存用のネガと上映用のニュー・プリントを作成する。

②映画会社が保管している旧作映画のうち、既にネガが失われマスター・ポジ、上映プリントのみが残されている作品を調査して、ネガとニュー・プリントの作成を行う。

今回の特別事業により、既存のコレクションからの原版作成は159作品、映画会社からの購入は173作品、総数では332作品(フィルムの総数は909本)が新たにフィルムセンターのコレクションとして収蔵されることになりました。とりわけ後者は、これまでフィルムセンターでの収集がかなわなかった作品、映画館のスクリーンでは久しく見ることができなかった作品がほとんどを占めています。それらをまとめて紹介する企画の第4弾として大映の映画を特集する今回は、同社の創立(1942年)後1950年代にかけての主要作品を中心に、計24本を紹介するプログラムとなります。ニュー・プリントで甦った日本映画をフィルムセンターの大スクリーンでお楽しみください。

1 4/11(水)1:00pm 4/21(土)2:00pm

青空交響楽 (87分・35mm・白黒)

第二次大戦中より1947年まで大映に所属した千葉泰樹が監督した音楽喜劇。父の牧場を継いだ東京育ちの青年(杉)と別荘の令嬢(朝雲)との恋を描く。サトウ・ハチロー作詞・古賀政男作曲の主題歌は「故郷の白百合」と「青い牧場」。前者を霧島昇と妻の松原操(元ミス・コロムビア)が、後者を藤山一郎と奈良光枝が歌う。奈良にとっては初ヒット曲となった。

'43(大映東京)◎千葉泰樹◎サトウ・ハチロー◎石田吉男◎長井信一◎仲美喜雄◎山田栄一◎杉狂児◎朝雲照代◎霧島昇◎雲井八重子◎國分ミサヲ◎吉谷久雄◎齋藤紫香◎上代勇吉◎吉川英蘭

2 4/11(水)4:00pm 4/22(日)2:00pm

風雪の春 (100分・35mm・白黒)

蚕糸業統制の意義をうたった国策映画。八洲製糸の郡山研究所所長(丸山)は、研究費の増額を認めない東京本社と対立。同じころ、この所長と親しく付き合い合っている養蚕指導員(宇佐美)は、自身の提案を農民たちに受け入れてもらえず悩んでいた。所長が使用する「練り水」とは、糸を練る際、繭を煮立てるのに使用した水のこと。

'43(大映東京)◎落合吉人◎猪俣勝人◎岡田豊◎高橋通夫◎五所福之助◎齋藤一郎◎宇佐美淳◎加賀邦男◎本郷秀雄◎若原雅夫◎丸山定夫◎美嶋まり◎城木すみれ◎相馬千恵子◎平井岐代子

3 4/11(水)7:00pm 5/3(木)11:00am

別れも愉し (65分・35mm・白黒)

大映が戦後初めて公開した現代劇。撮影中に敗戦を迎えたことから、若原雅夫の役の設定が「軍人」から「船員」に急遽変更されたこと、月丘夢路はのちに回想している(「キネマ旬報」)。監督の田中重雄は、戦中は大映の国際映画を、戦後は大映を中心に多数の娯楽映画を手掛けた。

'45(大映)◎田中重雄◎辻村もと◎坂本忠士◎青島順一郎◎柴田篤二◎清水保雄◎若原雅夫◎村田知英子◎月丘夢路◎志村道夫◎吉川英蘭◎若原初子◎黒須清彦◎竹久夢子◎山田春男◎岩田芳枝

4 4/12(木)1:00pm 4/22(日)5:00pm 4/27(金)4:00pm

犯罪者は誰か (75分・35mm・白黒)

阪東妻三郎主演現代劇の戦後第1作。戦中も自由主義思想を貫き、和平を主張したため拘留された代議士(阪妻)とその家族を描く。阪妻はこののち『王将』(伊藤大輔監督、1948年)を最後に大映から離れた。

'45(大映東京)◎田中重雄◎村上元三◎青島順一郎◎下河原友雄◎齋藤一郎◎阪東妻三郎◎平井岐代子◎松本光夫◎小松原重政◎鈴木美智子◎見明凡太郎◎若原雅夫◎山口勇◎浦辺桑子◎潮万太郎

5 4/12(木)4:00pm 4/20(金)1:00pm 4/29(日)11:00am

へうたんから出た駒 (66分・35mm・白黒)

千葉泰樹の戦後第1作。仲良しの熊蔵(見明)と三平(潮)は、隣組の母娘のために食糧を手に入れようと奔走。二人がある豪邸の防空壕に逃げ込むと、そこには…。当時の世相を諷刺した喜劇。

'46(大映東京)◎千葉泰樹◎倉谷勇◎高橋通夫◎高橋康一◎齋藤一郎◎見明凡太郎◎潮万太郎◎岩田芳枝◎浦辺桑子◎山口勇◎逢初夢子◎北龍二◎山田春夫◎吉川英蘭◎柳家金語楼◎玉松一郎◎ミス・ワカナ

6 4/12(木)7:00pm 4/21(土)11:00am

彼と彼女は行く (82分・35mm・白黒)

私利私欲が目くらんだ産婦人科病院の院長(見明)。この院長と対立する副院長(宇佐美)に、看護婦の園枝(折原)と院長夫人(逢初)が共に思いを寄せる。舟橋聖一の原作「新胎」(1938年)を、弟の和郎が脚色。和郎はこれがシナリオ・デビューで、のちに数々の大映作品を手掛けた。なお本作は、戦後初の接吻映画と言われる松竹の『はたちの青春』(佐々木康監督、1946年)とほぼ同時期の公開だが、接吻はあくまで暗示されるだけ。

'46(大映東京)◎田中重雄◎舟橋聖一◎舟橋和郎◎青島順一郎◎下河原友雄◎服部正◎見明凡太郎◎宇佐美淳◎逢初夢子◎折原啓子◎浦辺桑子◎千明明子◎篠原成代◎大原稯◎加原武門◎町田博子

7 4/13(金)1:00pm 5/1(水)7:00pm

雷雨 (80分・35mm・白黒)

満州から終戦後の東京に帰って来た元技師の山上(若原)は、恋人の光子(折原)がすでに人妻となっていることを知る。山上の生存を知った光子は動揺し、夫(小柴)にすべてを打ち明ける…。山上が世話になる露天商の妹・初江を、鈴木美智子が好演。

'46(大映東京)◎田中重雄◎岡田豊◎青島順一郎◎下河原友雄◎鈴木哲夫◎若原雅夫◎小柴幹治◎折原啓子◎鈴木美智子◎吉川英蘭◎丸山修◎花布辰男◎須藤恒子◎三井尚子

8 4/13(金)4:00pm 5/2(水)7:00pm

修道院の花嫁 (76分・35mm・白黒)

復員した雄吉(宇佐美)は、北海道の実家の牧場を再生させるべく、東京の友人たちを酪農事業に誘おうと考える。しかし、久しぶりに再会した彼らは皆それぞれの事情を抱えていた。敗戦後の東京の街並みや人々の暮らしが丁寧に描かれる。雄吉の恋人には、千葉泰樹『或る夜の接吻』(1946年)で女優デビューを果たした歌手の奈良光枝。

'46(大映東京)◎田口哲◎山本周五郎◎笠原良三◎山崎安一郎◎仲美喜雄◎齋藤一郎◎宇佐美淳◎加原武門◎北龍二◎花布辰男◎上代勇吉◎若原雅夫◎小林桂樹◎白川博◎山田春夫◎宮崎準之助◎奈良光枝

9 4/13(金)7:00pm 4/21(土)5:00pm 4/26(木)4:00pm

花咲く家族 (81分・35mm・白黒)

大映時代の千葉泰樹の秀作。未亡人の篤子(瀧花)は長男徹也(若原)の新妻多枝子(折原)と折り合えない。次男謙治(小林)には自分の意に沿う結婚してもらおうと、かつて徹也の嫁にと望んでいた親戚の恵子(相馬)を呼び寄せるが…。母親が子供たちの自由意志による結婚を最後には認めるといふ。この時期の作品によく見られるストーリーだが、その語り口は極めて洗練されている。

'47(大映東京)◎千葉泰樹◎棚田吾郎◎峰重義◎高橋康一◎齋藤一郎◎若原雅夫◎折原啓子◎小林桂樹◎三條美紀◎瀧花久子◎千明明子◎吉川公一郎◎橋喜久子◎植村謙二郎◎相馬千恵子

10 4/14(土)11:00am 4/20(金)7:00pm

看護婦の日記 (76分・35mm・白黒)

太宰治『パンドラの匣』(1946年)の映画化作品。太宰を時代の寵児にした『斜陽』の連載(1947年7～10月)と同時期に公開された。高原の療養所で、“ひばり”のあだ名で呼ばれる患者の青年(小林)。婦長格の竹さん(折原)も、一番若いマア坊(関)も、彼に惹かれるのだった。他、徳川夢声らベテランが共演。また、奈良光枝が主題歌を担当し、出演もしている。2009年に再映画化された。

'47(大映東京)◎吉村廉◎太宰治◎八木澤武孝◎峰重義◎今井高一◎齋藤一郎◎折原啓子◎関千恵子◎小林桂樹◎徳川夢声◎杉狂児◎見明凡太郎◎奈良光枝◎平井岐代子◎小原利之

11 4/14(土)2:00pm 4/24(水)7:00pm

美しき豹 (85分・35mm・白黒)

千葉泰樹が大映で監督した最後の作品。退役軍人の父(見明)の代わりに、家計を一人で支えるヒロイン(相馬)。しかし彼女が働くのは、ヤミ物資を扱うのも厭わない会社だった。そんな彼女と父の家に、未亡人となった姉(花井)が子連れで戻ってくる。伊福部昭の音楽が、このヒロインと姉のドラマを盛り上げる。

'47(大映東京)◎千葉泰樹◎棚田吾郎◎高橋通夫◎高橋康一◎伊福部昭◎相馬千恵子◎花井蘭子◎岡譲二◎見明凡太郎◎河津清三郎◎船越英二◎三枝陽子◎丸山修◎加原武門

12 4/14(土)5:00pm 4/27(日)1:00pm 5/1(水)4:00pm

情熱の人魚 (63分・35mm・白黒)

大映が手掛けた山口淑子主演映画。場末のキャバレーで歌っていたヒロイン(山口)は、店にやって来たピアニスト(水島)にその才能を見込まれて、オペラ歌手になる。だが、彼女の情夫だった男(山本)が店に連れ戻して来ると…。主題歌「情熱の人魚」は佐伯孝夫作詞・辰野野作作曲。

'48(大映東京)◎田口哲◎松村俊雄◎渡邊公夫◎木村威夫◎齋藤一郎◎山口淑子◎水島道太郎◎山本礼三郎◎小原利之◎花布辰男◎平井岐代子◎若杉須美子◎吉川公一郎◎河原侃二◎宮嶋健一◎伊東光一◎高村栄一

13 4/15(日)11:00am 4/20(金)4:00pm 5/2(水)1:00pm

母紅梅 (83分・35mm・白黒)

『山猫令嬢』(森一生監督、1948年)、『母』(小石栄一監督、1948年)に続く、大映の『母』の第3作。前作『母』に続き、小石栄一が監督。原作は、川口松太郎が1942年に新生新派のために書き下ろした同名戯曲で、ハリウッド映画『ステラ・ダラス』(1925年、37年)の翻案。無教養な母(三益)が娘(三條)の幸福のために身を隠す。母がサカスの空中ブランコ乗りのであるとの設定は秀逸。撮影監督は本作がデビューとなった姫田真左(佐)久。

'49(大映東京)◎小石栄一◎川口松太郎◎館岡謙之助◎姫田真左◎柴田篤二◎齋藤一郎◎三條美紀◎三益愛子◎岡譲二◎伊澤一郎◎市川春代◎星美千子◎近松里子◎関千恵子◎潮万太郎

14 4/15(日)2:00pm 4/25(水)7:00pm

月よりの使者 (86分・35mm・白黒)

入江たか子主演の同名作(1934年)を、花柳小菊を起用して再映画化。原作は久米正雄の同名小説。監督はのちに時代劇専門となった加戸敏。『月よりの使者』と呼ばれる美貌の看護婦・野々口道子(花柳)は、患者・弘田進(上原)と将来を誓い合う仲となるが、そこに弘田の元許嫁者の前島弓子(喜多川)が現われて…。1954年に大映製作・山本富士子主演で3度目の映画化がなされた。

'49(大映東京)◎加戸敏◎久米正雄◎八田尚之◎武田千吉◎角井平吉◎飯田信夫◎上原謙◎花柳小菊◎嵯多川千鶴◎相馬千恵子◎菅井一郎◎小柴幹治◎葛木香一◎香川良介◎荒木忍

15 4/17(水)1:00pm 4/27(金)7:00pm

火山脈 (112分・35mm・白黒)

野口英世の伝記映画。劇作家の北條秀司が原作・脚色、『透明人間現われ』(1949年)の安達伸生が監督。母・シカ(田村)の英世(森)に対する献身。そして、英世のシカに対する敬愛がドラマの中心に据えられる。「キネマ旬報」の近作紹介のグラビアでは、「大映十八番の『母』の」の変型とも言える」と説明されている。

'50(大映東京)◎安達伸生◎北條秀司◎武田千吉◎菊池修平◎西橋郎◎森雅之◎田村秋子◎東野英治郎◎笠智衆◎小夜福子◎宇野重吉◎河野秋武◎日高澄子◎香川良介◎葛木香一

16 4/15(日)5:00pm 4/24(火)1:00pm

虚無僧屋敷 (89分・35mm・白黒)

1948年に大映専属からフリーとなり、新東宝など他社の作品にも出演していた嵐寛壽郎を起用。監督の安田公義は、のちに大映の「座頭市」シリーズ(1962～73年)及び「眠狂四郎」シリーズ(1963～69年)の何本かを手掛け、さらには『大魔神』(1966年)など大映の特撮映画も演出した。

'50(大映京都)◎安田公義◎杉山公平◎川村鬼世◎菅原康朗◎嵐寛壽郎◎星美千子◎美奈川麗子◎月宮乙女◎大伴千春◎夏川大二郎◎香川良介

17 4/17(木)4:00pm 4/25(火)1:00pm 5/3(木)5:00pm

美しき鷹 (88分・35mm・白黒)

明治後期の函館。売春窟から抜けられない娼婦・タカ子(越路)とそこに新たに売られてきたスミエ(津島)。東宝の『おかる勘平』(1952年)、「次郎長三国志」シリーズの第六～八部(1953～54年)でマキノ雅弘監督と組んだ越路吹雪が、他社・大映の作品に初めて出演。

'54(大映東京)◎マキノ雅弘◎小國英雄◎飯村正◎進藤誠吾◎大森盛太郎◎津島恵子◎越路吹雪◎若原雅夫◎河津清三郎◎田中春男◎櫻むつ子◎清川荘子◎田崎潤◎清水元◎西條茂子

18 4/17(木)7:00pm 4/22(日)11:00am 5/2(火)4:00pm

此村大吉 (94分・35mm・白黒)

此村大吉は、歌舞伎「仮名手本忠臣蔵」五段目の斧定九郎を黒羽二重の二枚目役として演じる際のモデルとなったとされる人物。何度も映画化されてきた此村の物語を、鶴田浩二主演でマキノが演出。此村の理解者である将軍の娘・運月院を久慈あさみが好演。久慈は、東宝でマキノ「次郎長三国志」シリーズの第三～七部(1953～54年)の女壺振りを演じたことで、大映作品の出演はこれ1本のみ。

'54(大映京都)◎マキノ雅弘◎山田一夫◎川村鬼世◎鈴木静一◎鶴田浩二◎久慈あさみ◎南悠子◎三田登喜子◎河津清三郎◎田崎潤◎徳大寺伸◎田中春男◎森健二◎荒木忍◎長門裕之

19 4/18(火)1:00pm 4/24(火)4:00pm 5/4(金)2:00pm

帰って来た幽霊 (87分・35mm・白黒)

「喜劇映画の神様」斎藤寅次郎が大映で手掛けた花菱アチャコと浪花千栄子の人情喜劇。当時の大映は、アチャコと浪花が夫婦役を演じたNHKラジオドラマ「お父さんはお人好し」(1954～55年)を、斎藤の演出でシリーズ化(1955～56年)していた。このシリーズの合間につくられた本作では、二人は元夫婦で、浪花はアチャコの失踪中に柳家金語楼と再婚したという設定になっている。

'55(大映京都)◎斎藤寅次郎◎下山隆夫◎志摩裕二◎本多省三◎中村能久◎原六朗◎アチャコ◎浪花千栄子◎柳家金語楼◎峰幸子◎江島ひとり◎伊丹秀子◎田端義夫◎堺駿二◎川田晴久◎益田キートン◎清川玉枝

20 4/18(火)4:00pm 4/26(木)1:00pm 4/29(日)2:00pm

花の渡り鳥 (80分・35mm・白黒)

当時大映のトップスターであった長谷川一夫が主演した股旅ものの正月映画。川口松太郎の戯曲を犬塚稔が脚色。監督は股旅ものを得意とした田坂勝彦。長谷川・市川雷蔵・勝新太郎の三人が揃った踏み初めの作品でもある。

'56(大映京都)◎田坂勝彦◎川口松太郎◎犬塚稔◎牧田行正◎上里義三◎渡辺浦人◎長谷川一夫◎市川雷蔵◎木暮実千代◎勝新太郎◎清水谷薫◎阿井美千子◎夏目俊二◎柳二郎◎香川良介



踊子

21 4/18(水)7:00pm 5/3(木)2:00pm

祇園の姉妹 (90分・35mm・白黒)

溝口健二監督の同名作(1936年)を、メロドラマの名匠・野村浩将が再映画化。無一文になった元旦那(田中)の面倒を見る姉(木暮)と、そんな姉に我慢がならず、もっといい旦那を見つけようと画策する妹(小野)。姉妹の基本設定は溝口版と同じだが、野村版では姉と元旦那との間に娘(中村)がいるのが新たな工夫。西岡善信の美術も見所である。

'56(大映京都)◎野村浩将◎溝口健二◎依田義賢◎相坂操一◎西岡善信◎大森盛太郎◎小野道子◎木暮実千代◎勝新太郎◎進藤英太郎◎田中春男◎山茶花久◎中村玉緒◎浪花千栄子◎上田寛

22 4/19(木)1:00pm 4/25(火)4:00pm 5/4(金)11:00am

編笠権八 (65分・35mm・白黒)

「眠狂四郎」シリーズに先駆けて、市川雷蔵がニヒルな剣士役を演じたといわれているのが本作。だが、ニヒルという語から期待されるのとは異なり、映画が進むにつれて雷蔵とヒロイン(近藤)の恋のドラマがメインになる。原作は川口松太郎の同名戯曲。三隅研次

'56(大映京都)◎三隅研次◎川口松太郎◎松村正温◎相坂操一◎菊地修平◎鈴木静一◎市川雷蔵◎近藤美恵子◎三田登喜子◎角梨枝子◎夏目俊二◎千葉登四郎◎水原浩一◎荒木忍◎藤間大輔◎細川俊夫

23 4/19(木)4:00pm 4/26(木)7:00pm 5/4(金)5:00pm

一夜の百万長者 (67分・35mm・白黒)

監督・斎藤、夫婦役・アチャコと浪花による、当たっているとは知らずに浮浪者が置いていった宝くじを巡る喜劇。本作公開と同年にNHK紅白歌合戦に初出場した島倉千代子が出演しているのも見所。

'57(大映京都)◎斎藤寅次郎◎浅井昭三郎◎松村正温◎伏見晃◎今井ひろし◎神田孝一郎◎中林淳真◎アチャコ◎浪花千栄子◎春風すみれ◎舟木洋一◎堺駿二◎潮万太郎◎田端義夫◎若松和子◎山茶花久◎清川玉枝◎島倉千代子

24 4/19(木)7:00pm 4/29(日)5:00pm 5/1(火)1:00pm

踊子 (96分・35mm・白黒)

晩年の清水宏の佳作。原作は永井荷風の同名小説。浅草六区の踊子(淡島)が、栗土の夫(船越)ともども、田舎から上京し同じく踊子になった妹(京)に翻弄される。1956年に松竹専属からフリーとなった淡島千景と大映の「グランプリ女優」京マチ子との競演を、清水が見事な手さばきで演出。

'57(大映東京)◎清水宏◎永井荷風◎田中澄江◎秋野友宏◎柴田篤二◎斉藤一郎◎京マチ子◎淡島千景◎船越英二◎阿井美千子◎藤田佳子◎田中春男◎平井敏子

本事業の実施にあたっては、社団法人日本映画製作者連盟 加盟社等映画会社各社および現場所各社のご協力をいただきました。

- ◎=監督・演出 ◎=原作・原案 ◎=脚本・脚色 ◎=撮影 ◎=美術・装置 ◎=音楽 ◎=出演
- スタッフ、キャストの人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 特集には不完全なプリントが含まれていることがあります。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。

小ホール(地下1階)

京橋映画小劇場No.23
映画の教室2012

Film Class of 2012

4月13日(金)～4月29日(日)祝

*金曜日・土曜日・日曜日のみ上映
定員=151名(各回入替制)

発券=地下1階受付

料金=一般500円/高校・大学生・シニア300円/
小・中学生100円/障害者(付添者は原則1名まで)、
キャンパスメンバーズは無料

- *開映後の入場はできません。
- *観覧券は当日・当該回のみ有効です。
- *発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切ります。
- *学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。
- *発券は各回1名につき1枚のみです。
- *詳細は当該チラシをご覧ください。

特別上映

『地獄門』デジタル復元版
特別上映会

Special Screening: Digitally Restored
version of Gate of Hell

4月28日(土)

本特別プログラムでは、2011年にフィルムセンターと角川映画株式会社が共同でデジタル復元を行った『地獄門』(1953年)の上映を行うとともに、今回の復元を監修した森田富士郎カメラマンと、復元作業を担当した株式会社IMAGICAの三浦和己氏をお招きして記念のトークイベントを開催します。

大ホール

定員=310名

■『地獄門』デジタル復元版

0:00pm ー / 4:30pm ー の2回上映
(各回入替制/開映後の入場はできません)

料金=一般500円/高校・大学生・シニア300円/
小・中学生100円/障害者(付添者は原則1名まで)、
キャンパスメンバーズは無料

発券=2階受付

- *観覧券は当日・当該回のみ有効です。
- *発券・開場は開映の30分前から行い、定員に達し次第締切ります。
- *学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示ください。
- *発券は各回1名につき1枚のみです。

■トーク・イベント(無料)

2:10pm ー

ゲスト: 森田富士郎

(撮影監督/『地獄門』デジタル復元監修)
三浦和己(株式会社IMAGICA)

- *『地獄門』デジタル復元版特別上映は各回入替制です。0:00pmからの特別上映をご覧になった方はそのままトークイベントに参加することができます(トークイベントのみの参加もできます)。

地獄門 (89分・35mm・カラー)

戦後カラー映画の研究や試作に取り組んできた大映が、多層乳化に含まれるカプラーをネガ・ポジ法により発色させるイーストマン・カラーの採用に踏み切り、満を持して完成させた意欲作。舞台は平治の乱の喧騒冷めやめぬ京。「平家物語」や「源平盛衰記」以来語り継がれた袈裟と盛遠の悲恋に材を得た大映初代社長・菊池寛による戯曲「袈裟の良人」を原作に、袈裟への妄執により身を滅ぼす盛遠に焦点を当てている。カラーによる映像美の可能性を挙げた功績が高く評価され、カンヌ映画祭グランプリ、アカデミー最優秀外国映画賞・カラー衣裳デザイン賞を受賞。日本における撮影・現像技術のレベルの高さを世界に知らしめることになった。今回のデジタル復元では、オリジナル・ネガより三色分解したマスター・ポジなど複数の素材を相互比較しながら適切な素材を選び、本作の撮影助手であった森田富士郎カメラマン監修の下、当時のカラー・フィルムの特性を踏まえた色彩設計上の労苦を尊重しながら、日本の伝統色を甦らせた。

'53(大映京都)◎衣笠貞之助◎菊池寛◎杉山公平◎伊藤嘉潮◎芥川也寸志◎長谷川一夫◎京マチ子◎山形勲◎黒川彌太郎◎坂東好太郎◎田崎潤◎千田是也◎清水将夫◎石黒達也◎植村謙二郎◎清水元◎荒木道子◎南美江◎毛利菊枝◎香川良介◎荒木忍◎沢村国太郎◎小柴幹治◎春本富士夫◎殿山泰司◎水野浩



よみがえる日本映画 vol.4 [大映篇] —映画保存のための特別事業費による
The Little Known Japanese Cinema vol.4 -NFC's Newly Acquired Collection from Major Film Studios

月	火	水	木	金	土	日
4月	1 青空交響楽 1:00pm (87分)	4 犯罪者は誰か 1:00pm (75分)	7 雷雨 1:00pm (80分)	10 看護婦の日記 11:00am (76分)	13 母紅梅 11:00am (83分)	
	2 風雪の春 4:00pm (100分)	5 へうたんから出た駒 4:00pm (66分)	8 修道院の花嫁 4:00pm (76分)	11 美しき豹 2:00pm (85分)	14 月よりの使者 2:00pm (86分)	
	3 別れも愉し 7:00pm (65分)	6 彼と彼女は行く 7:00pm (82分)	9 花咲く家族 7:00pm (81分)	12 情熱の人魚 5:00pm (63分)	16 虚無僧屋敷 5:00pm (89分)	
	15 火山脈 1:00pm (112分)	19 帰って来た幽霊 1:00pm (87分)	22 編笠権八 1:00pm (65分)	5 へうたんから出た駒 4:00pm (66分)	6 彼と彼女は行く 11:00am (82分)	18 此村大吉 11:00am (94分)
	17 美しき鷹 4:00pm (88分)	20 花の渡り鳥 4:00pm (80分)	23 一夜の百万長者 4:00pm (67分)	13 母紅梅 4:00pm (83分)	1 青空交響楽 2:00pm (87分)	2 風雪の春 2:00pm (100分)
	18 此村大吉 7:00pm (94分)	21 祇園の姉妹 7:00pm (90分)	24 踊子 7:00pm (96分)	10 看護婦の日記 7:00pm (76分)	9 花咲く家族 5:00pm (81分)	4 犯罪者は誰か 5:00pm (75分)
	16 虚無僧屋敷 1:00pm (89分)	17 美しき鷹 1:00pm (88分)	20 花の渡り鳥 1:00pm (80分)	12 情熱の人魚 1:00pm (63分)	1:00pm 特別上映 『地獄門』 デジタル復元版 0:00pm	5 へうたんから出た駒 11:00am (66分)
	19 帰って来た幽霊 4:00pm (87分)	22 編笠権八 4:00pm (65分)	9 花咲く家族 4:00pm (81分)	4 犯罪者は誰か 4:00pm (75分)	4:00pm トーク・イベント 2:10pm	20 花の渡り鳥 2:00pm (80分)
	11 美しき豹 7:00pm (85分)	14 月よりの使者 7:00pm (86分)	23 一夜の百万長者 7:00pm (67分)	15 火山脈 7:00pm (112分)	7:00pm 特別上映 『地獄門』 デジタル復元版 4:30pm	24 踊子 5:00pm (96分)
	24 踊子 1:00pm (96分)	13 母紅梅 1:00pm (83分)	3 別れも愉し 11:00am (65分)	22 編笠権八 11:00am (65分)		
	12 情熱の人魚 4:00pm (63分)	18 此村大吉 4:00pm (94分)	21 祇園の姉妹 2:00pm (90分)	19 帰って来た幽霊 2:00pm (87分)		
	7 雷雨 7:00pm (80分)	8 修道院の花嫁 7:00pm (76分)	17 美しき鷹 5:00pm (88分)	23 一夜の百万長者 5:00pm (67分)		
5月						

展示室(7階)

【企画展】

ロードショーとスクリーン
外国映画ブームの時代

LET'S GO TO THE MOVIES!

Celebrating the 50th Anniversary of Foreign Film Importer-Distributors Association of Japan
共催：一般社団法人外国映画輸入配給協会

4月11日(水)～7月29日(日)

*月曜日、6月18日(月)～25日(月)は休業

外国映画輸入配給協会の創立50周年を記念して、日本で大ヒットを記録した様々な作品を通じて、また華やかな大都市の映画街の様子を再現することで、外国映画配給の黄金時代を振り返ります。
*詳細は当該チラシをご覧ください。

【常設展】企画展に併設

NFCコレクションでみる
日本映画の歴史

Nihon Eiga: The History of Japanese Film From the NFC Non-film Collection

映画の渡来した19世紀末から発展を続け、二つの黄金時代を経験した日本映画の豊かな歴史を、長年フィルムセンターが収集してきた多彩なコレクション(ポスター、スチル写真、雑誌、製作資料、業界資料、カメラなど機械類、映画人の遺品、映像など)によってたどります。日本映画史の新しい学びの場として、小学生から大人まで幅広い世代の方々を対象とする内容になっています。(Captions in Japanese and English)

開室時間＝午前11時～午後6時30分

(入場は午後6時まで)

料金(企画展・常設展共通)＝一般200円(100円)／大学生・シニア70円(40円)／高校生以下及び18歳未満・障害者(付添者は原則1名まで)、MOMATバスポートをお持ちの方、キャンパスメンバーズは無料

* ()内は20名以上の団体料金です。

* 学生、シニア(65歳以上)、障害者、キャンパスメンバーズの方は、証明できるものをご提示下さい。

* フィルムセンターが主催する上映会をご覧になった方は当日に限り、半券のご提示により団体料金が適用されます。

研究員による常設展ギャラリートーク

毎月第一土曜日12時より(休室の場合は第二土曜日)

今月の開催日：4月14日

図書室カレンダー

赤字は休室日

4月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

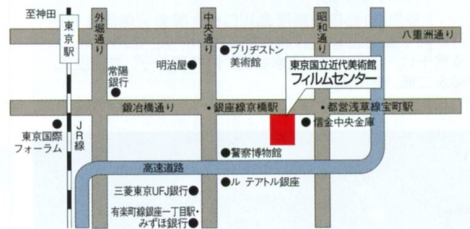
図書室(4階)

開室＝火曜日～土曜日(午後0時30分～午後6時30分)／入室は午後6時まで 閉室＝休館日および日曜日・祝日

2階受付では、「NFCニュースレター」(隔月刊)を販売しています。これは、フィルムセンターのさまざまな催し物や事業の情報、上映番組の解説、予告等はもちろんのこと、世界のフィルム・アーカイブやシネマテークの紹介、映画史研究の先端的成果の発表などを掲載する機関誌です。どうぞご利用下さい。



東京国立近代美術館フィルムセンターは、国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



フィルムセンター 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通：

- 東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
- 都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
- 東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
- JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ：ハローダイヤル03-5777-8600

NFCホームページ：
<http://www.momat.go.jp/>

NFC携帯電話ホームページ：
<http://www.momat.go.jp/nfc/k/>

